

印西大師 第57番 萩原・慶昌寺

1 名称 (No.057)〔手引鏡：慶昌寺〕〔資料館：慶昌寺〕〔行程表：慶昌寺〕

2 場所 印西市萩原1242 慶昌寺

中根・東漸寺から道程約1270m

GPS座標 35.79842241968012, 140.20850211073417

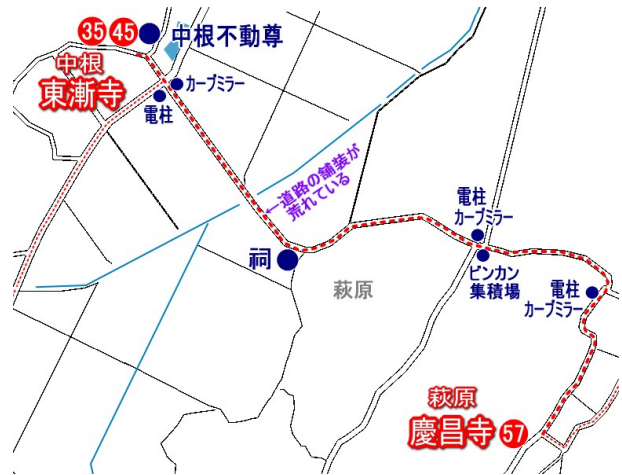
3 由緒 曹洞宗

萩原村字辺田谷にあり 曹洞宗にして東祥寺末なり 阿弥陀仏を本尊とす 永正十四丁丑年(1517年)十一月開山 大清全真和尚創立 嘉永二巳酉年(1849年)十月世代住任山良運和尚再建す 檀徒676人 (印旛郡誌)

4 御堂 大師堂の中に丸彫りの御大師様が1体あり。お隣は「観音天神」とある。

5 境内 大師堂のまわりは、山門・本堂・鐘楼や大銀杏・印旛七福神(大黒天)などがある。

6 写真 (2019.09、2023.05撮影)



大師堂



御大師様



大師堂



山門



七福神と大師堂と本堂



山門と本堂

7 情報

(1) 印西大師 第57番 慶昌寺 御詠歌 (泉倉寺本による)

此(この)世には弓矢を守る八幡なり 来世は人を救う弥陀佛

四国八十八ヶ所 第57番 高野山真言宗府頭山(ふとうざん) 無量寿院栄福寺(えいふくじ) 写し

※泉倉寺本には「伊予八幡宮写し」とある。八幡宮別当寺が栄福寺です。

(2) 明治39年頃は慶昌寺が第2番札所だった？

明治39年の梶原納経帳では、第57番は竜泉院で、慶昌寺は第2番札所となっている。手引鏡や現在の札所番号と逆である。「本当に番号間違いか。しかし札所寺院が納経の際、札番を間違えるだろうか。」(村上昭彦「新四国巡礼の記録～印西大師八十八ヶ所～」利根川文化研究44)と

あるように、お寺の御住職さんが、（慶昌寺と竜泉院の両寺で）札所番号を書き間違えるとは考えにくい。となると明治39年までに慶昌寺が第2番札所、竜泉院が第57番札所になっていたということになる。しかし、その後、元に戻され（昭和10年代当初か）、現在に至っているということになる。